

2021年6月4日
環境社会配慮助言委員会委員長 原嶋 洋平
担当ワーキンググループ主査 山岡 暁

フィリピン国ダバオ市治水対策マスタープラン策定プロジェクト
(開発計画調査型技術協力)
M/P ドラフトファイナルレポート+F/S スコーピング案に対する助言

助言案検討の経緯

ワーキンググループ会合

- ・日時：2021年5月21日（金）14:00～19:30
- ・場所：オンライン会議（Teams）
- ・ワーキンググループ委員：石田委員、小椋委員、木口委員、作本委員、山岡委員
- ・議題： フィリピン国ダバオ市治水対策マスタープラン策定プロジェクト(開発計画調査型技術協力)に係る M/P ドラフトファイナルレポート+F/S スコーピング案についての助言案作成
- ・配付資料：
 - 1) フィリピン国ダバオ市治水対策マスタープラン策定プロジェクト（開発計画調査型技術協力）MPDFR+FSSC 案
 - 2) 回答表
- ・適用ガイドライン：国際協力機構環境社会配慮ガイドライン（2010年4月）

全体会合（第125回委員会）

- ・日時：2021年6月4日（金）14:00～15:41
- ・場所：オンライン会議（Teams）

上記の会合にて助言を確定した。

助言

全体事項

1. ダバオ海岸で例年 7 月～10 月に頻発している比較的小規模な既往災害の被害額および将来の被害予想額が比較できるように M/P の FR に記載すること。
2. 公共事業道路省とダバオ市の能力強化計画についてその具体的内容を記述し、計画を実施した結果についても評価を行い、併せて M/P の FR に記載すること。
3. XI リージョン、及び自治体における森林の保全管理に係る計画に加えて、再緑化の努力を通じて森林面積回復傾向にあるフィリピン国の森林管理、森林保全の現状について M/P の FR に記載すること。
4. 非構造物対策に関し、既存の JICA のプログラム等との関連性(例えば、2015 年の「ダバオ川流域管理・開発計画」)を確認し、過去の知見の活用を行うこと。またその旨、M/P の FR に記載すること。
5. 1980 年代にダバオ川上流でゴールドラッシュがあり、大量の水銀が排出されたと報道されている。そこで、優先事業にかかるダバオ川およびダバオ河口域の必要箇所において水銀の土壌・水質調査を行い、その結果を F/S の DFR に記載すること。また、汚染が確認された場合には、人体への影響あるいは沿岸漁業の影響可能性があることに鑑み、建設工法の安全性確保・廃棄物処理方法の確認を行い、浚渫工事に伴う水銀の拡散を防ぎ、影響の最小化を図るための具体策をできる限り検討し、F/S の DFR に記載すること。

スコーピングマトリクス

6. ダバオ川の浚渫工事に関係する土砂処理・濁水発生・河川汚染の現状を調査した上で、将来の浚渫工事による濁水の発生および、その発生がダバオ川と河口域における生態や漁業へ及ぼす影響を予測し、調査と予測の結果を F/S の DFR に記載すること。ダバオ川での調査結果を踏まえた環境影響リスクは、他の 2 河川の事業化における留意点として F/S の DFR に記載すること。
7. ダバオ川における構造物対策の優先事業については住民、NGO、有識者と十分に相談し、自然社会環境に十分に配慮した影響の少ない工事工法を検討すること。

環境配慮

8. 国鳥フィリピンワシに対してダバオ川の優先事業からの影響があると予見される場合には、同鳥の巣作り場所となるフタバガキ科の樹木伐採の禁止やワシの餌場を確保する等、現地自然保護関係者等との協議を行いつつ、必要な対策を F/S の DFR において提案すること。

社会配慮

9. ダバオ川の優先事業に関して、正規住民だけではなく非正規住民も含めて、生計回復に資するよう、近傍の類似地域に置いて移転先地の整備（on-site relocation：例えば河川沿いの地役権（Easement）設定区域を活用した都市再開発など）を今後検討し、F/SのDFRで提案すること。

10. 災害の記録と対策について市民がいつでも閲覧し学習できるように、ダバオ市がそのための場所の設置と運営を検討している。当該施設で、IEC（Information, Education, and Communication）教材等の成果を活用するよう M/P の FR において提案を行い、併せて F/S においては、優先事業として IEC 教材の作成やその活用方法を検討し DFR に記載すること。

ステークホルダー協議・情報公開

11. F/S(RAP を含む)の詳細調査を進める中で、非正規住民の方もステークホルダー協議等に参加を奨励し、生計調査や移転先地での生計回復支援の具体化を検討し、F/S の DFR に記載すること。

以上